

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	令和7年8月4日
タイトル	蓮池幹線用水路で乗船体験！2025
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

令和7年7月19日（土）福山市西深津学区において「蓮池川自然体験&水鉄砲バトル」が開催されました。

福山市立西深津小学校のある西深津学区では、西深津学区まちづくり推進委員会主催で毎月「こども土曜クラブ」を実施しておられ、校舎の目の前を流れる蓮池川（水土里ネット福山が管理する蓮池幹線用水路）などで自然とふれあい地域住民と交流することで、子ども達が自然や地域に興味を持つような取り組みをしておられます。

この日は自然体験として蓮池川へ船を浮かべ乗船体験をしました。

朝7時50分より環境学習として福山市環境保全課より福山市内の農業用水路などに多くの淡水魚が生息していることや国内希少野生動植物種の「スイゲンゼニタナゴ」が生息していることを教えてもらいました。

福山市に生息する淡水魚が描かれた下敷きを手にした子ども達から「ぼくお父さんとアユを釣りに行った！」「コイを見た！」と声が聞かれました。乗船して川面近くで観察できることにワクワクしているようでした。

乗船体験を4回行い30人以上が参加しました。



安全確保のため子ども達はライフジャケットを着用し、いざ乗船です。船には町内会の方や保護者が船頭として乗船するなどしてサポートされました。

子ども達はオールを漕いだり、船から水面や護岸を近くから見るのができ、水草やトンボなどを見ることができました。

参加者から「乗船体験ができてよかった。」「船の上だと少し涼しい。」「水草を採ったから持って帰って金魚の水槽に入れたい。」など感想を聞くことができました。

乗船体験の後は隣接する旧幼稚園の園庭で、2チームに分かれ帽子に金魚すくいのポイを付けそれぞれが持ち寄った水鉄砲で水のかけあいをしました。ポイが破れていない子が多い方が勝ちという水鉄砲バトルです。

暑さが厳しく、準備されたビニールプールの水がすぐぬるくなるので、大きな氷を何度も入れて冷たい水でかけあいをしました。子ども達は暑さにも負けず園庭いっぱい走り回って水鉄砲バトルを楽しみました。

コロナ禍で取材が中断していたため5年ぶりの取材となりました。

子ども達をはじめ、地域住民の方にも広く農業用水の役割や施設管理の重要性を理解していただくよう、21世紀土地改良区創造運動に取り組んでまいります。